

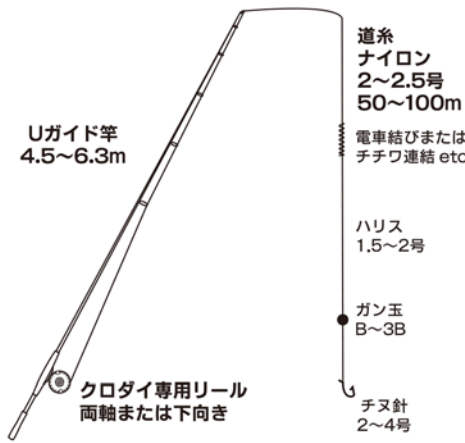


前打ちとは、前方竿下に振り込んで底を釣る釣りです
落とし込みとは、堤防の際にエサを落とす中層の釣りです

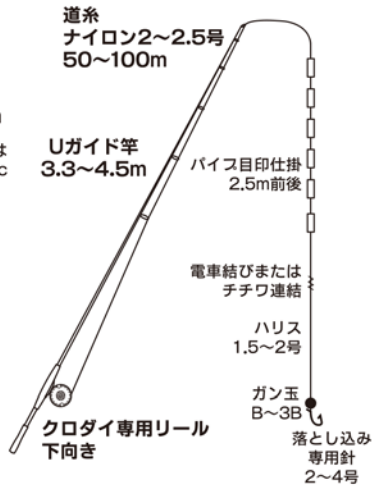
釣れるシーズン

春・夏
秋・冬

前打ちクロダイ基本仕掛



落とし込みクロダイ基本仕掛



釣りのテクニック

前打ち編

テトラ帯などの障害物のある所で、前にあるテトラの際やテトラの穴などを狙います。穂先へのアタリやラインに出るアタリをとらえ、アワせていきます。潮の速さや水深でガン玉の重さを変えてください。根掛かりが多いので、仕掛の予備は忘れずに。

落とし込み編

エサを堤防ギリギリに自然な状態で沈めていき、目印が止まったり、引き込まれるアタリをアワせていきます。エサが際から離れるとアタリが減ってしまうので、とにかく際ギリギリに落とすことがコツです。盛期は、浅いタナでもアタリがある場合があるので、上層から中層まで丁寧に探ってください。

エサのつけ方



前打ち・落とし込みクロダイのスタイル

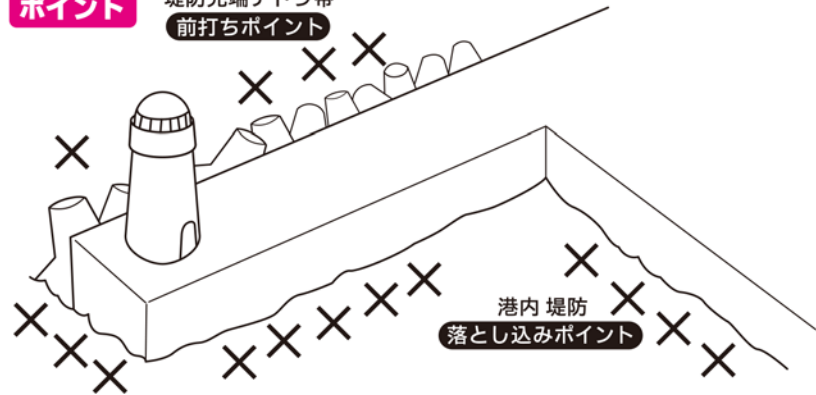


必要なタックル



ポイント

堤防先端テトラ帯
前打ちポイント



注意事項

テトラ帯など足場の悪い場所が多いので、すべりにくいフーツやライフジャケットの装着をお願いします。

美味しい食べ方

30cmまでの魚なら身の締まりもいので、塩焼きが美味しい。大型の魚は三枚におろして、刺身や昆布締めにするのが良い。